

追悼：塩川正十郎 元会長

当機構創立当初から顧問として、そして2007年から2009年の2年間は、会長としてご指導を頂いておりました、塩川正十郎元会長が平成27年9月19日に逝去されました。

誠に残念なことであり、謹んで深い哀悼の意を表します。

ここに、当機構「第5回通常総会」(平成22年5月21日)における塩川正十郎元会長のご挨拶を再掲いたしまして、ご冥福をお祈りいたしますとともに、感謝と御礼に代えさせていただきます。



塩川正十郎 元会長挨拶

今日は、定刻にお集まりいただきまして、総会が開催できますことを、皆様とともに喜んでおる次第でございます。

最近になりまして、この機構の活動もおいおい全国的に認められるようになりました。社会貢献活動につきましては、各都道府県単位で協同組合等を作って実施していただいておりますが、この機構ができましたことによって、一層組織的に、しかも有効な金の使い方ができておると感じておられて、皆様のご協力を心から感謝いたします。

さらに現在は、非常に不況の時でございますし、また若い人達の娯楽というものの在り方もだいぶ変わって

まいりました。いろんな社会的な条件などが変わってまいりましたので、みなさん、営業上の御苦労も多いと思うのでございます。しかし、社会貢献活動は、社会的に非常に貴重なものでもあるし、また皆様の業界の業績と言いますか、良き印象を与えておると感じておりますので、今後とも引き続き、ご協力のほどお願い申し上げます。

つきましては、総会に入るわけでございますけれども、国会のようにならないよう、ご理解いただいて議事進行、スムーズに進みますようよろしく願いいたしまして、ご挨拶にかえさせていただきます。

ありがとうございました。